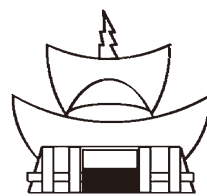


いわで

議会だより

2023.9



No.69



目次 CONTENTS

- 第2回定例会議決結果 2
 - 一般質問項目 3
 - 委員会提出議案・議会広報常任委員会報告... 12
 - 連載：キラリ Voice 14
- 9月議会の開催予定日

根来鉄砲隊演武

和歌山県 岩出市議会

編集／議会広報常任委員会

岩出市議会ホームページ <https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

令和5年第2回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名	結 果
専決処分の承認を求めることについて（岩出市税条例の一部改正）	承認
専決処分の承認を求めることについて（岩出市都市計画税条例の一部改正）	承認
専決処分の承認を求めることについて（岩出市国民健康保険税条例の一部改正）	承認
専決処分の承認を求めることについて（岩出市介護保険条例の一部改正）	承認
専決処分の承認を求めることについて（組織改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市一般会計補正予算第8号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算第4号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市介護保険特別会計補正予算第4号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市水道事業会計補正予算第5号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和5年度岩出市一般会計補正予算第1号）	承認
岩出市印鑑条例の一部改正について	可決
令和5年度岩出市一般会計補正予算（第2号）	可決
令和5年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
令和5年度岩出市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
令和5年度岩出市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
市道路線の認定について	認定
動産の取得について	可決
岩出市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	可決

◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名	結 果	「○」賛成 「×」反対 「－」賛否に加わっていない 「欠」欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。													
		公 明 党 議 員 団			日本共産 党議員団		創生 岩 出		郁青青 クラブ			ネット岩出			
		奥 田 富 代 子	大 上 正 春	玉 田 隆 紀	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	尾 和 正 之	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	井 神 慶 久	田 中 宏 幸	福 岡 進 二	吉 本 勸 曜
岩出市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	○

令和5年第2回定例会（6月議会）一般質問



8人の議員が 市政を問う



- * 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- * 内容等については、質問者にお問い合わせください。

ふく おか しん じ 議員 4ページ

- ◎ふるさと岩出市応援寄附金について
- ◎LED化の推進について
- ◎上水道事故（濁り水）について

たま だ たか のり 議員 8ページ

- ◎市民総合体育館及び市立体育館の管理体制と整備について
- ◎GIGAスクール構想について
- ◎線状降水帯被害と対応について

うめ だ てつ や 議員 5ページ

- ◎市役所の組織活性化と職員の人材育成について
- ◎市職員社会人枠採用試験について

お 尾 わ まさ ゆき 議員 9ページ

- ◎新年金制度について
- ◎原油価格・物価高騰対策について
- ◎特定小型原動機付自転車について

おお うえ まさ はる 議員 6ページ

- ◎「住みたい街・住み続けたい街」について
- ◎熱中症対策の推進について

いち き り え 議員 10ページ

- ◎警報発令時における児童生徒の安全対策について
- ◎不登校児童生徒への支援について
- ◎アピアランスケアについて
- ◎ごみ袋の改正について

おく だ と よ こ 議員 7ページ

- ◎運転免許返納後の移動手段について
- ◎ごみ袋のサイズについて
- ◎市の美観について

ます だ こう じ 議員 11ページ

- ◎自転車ヘルメット着用の努力義務化について
- ◎子ども110番パネルの取組について
- ◎旧泉佐野岩出線の歩道整備と根来寺大門までの区間の歩道整備について

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



ふくおか しんじ 議員
(ネット岩出)

ふるさと納税は、応援したい自治体に寄附を行う制度であり、また、自治体側としては、幅広く収入を確保でき、特産品を返礼品にすることにより、地域の消費を拡大させ、観光のPRにもつながっていく。

ふるさと岩出市 応援寄附金

①岩出市への寄附額及び実質収支額

	岩出市への寄附額	実質収支額
令和4年度	697万7,000円	△1,858万5,028円
令和3年度	1,046万1,000円	△1,145万6,636円
令和2年度	1,094万4,000円	△650万7,896円

質問
①ふるさと納税の寄附額とその収支は。
②ふるさと納税の現状を市ウェブサイトに掲載してはどうか。
③今後、寄附額の獲得に向けての市の取組は。

答 弁 事業部長

②当市へ寄附をいただいた過去の状況や、寄附の方法などは、既に市ウェブサイトに掲載している。また、市内事業者が返礼品を登録したい場合の方法等についても、同様に掲載し、周知している。

答 弁 市長
③今後は、商工会等を通じて、熊野牛や果物、梅干しなどの県内共通返礼品の取り扱い市内事業者を募る。

また、新しい商品の発掘や、市内事業者による新たな商品開発等を行いながら、返礼品を充実させ、積極的に市の魅力をPRしていく。



LED防犯灯

LED化の推進について

質問

①市役所庁舎内のLED化率は。
②市内全域の防犯灯及び道路照明灯の全灯数と、そのうちのLED灯数、また、LED化率は。
③今後、LED化に向けて

た取組は。

答 弁 総務部長

①③庁舎全体では、照明器具の総数972基に対して、LED器具は459基で、LED化率は47.2%。

省電力化と電気代の節約の観点から、順次LED化を進めていく。

答 弁 生活福祉部長

答 弁 事業部長

②

防犯灯	
全灯数	3,682基
LED灯数	1,699基
LED化率	46.1%
道路照明灯	
全灯数	533基
LED灯数	228基
LED化率	43%

※令和5年4月1日現在

答 弁 生活福祉部長

③これまで同様、既存の蛍光灯防犯灯については、故障等の際にLED防犯灯への交換を行う。

新設についても、平成29年4月に防犯灯設置要綱を改正して、全てLED防犯灯で設置できるようにしている。

今後、さらなるLED化を推進していく。



うめだ てつや 議員
(創生岩出)

市職員の 社会人枠採用の実施

市役所の組織活性化と職員の人材育成について

質問

- ①岩出市職員の現状は。
- ②職員同士の交流活性化は。
- ③職員の人事評価は。
- ④職員の能力向上は。

答弁 総務部長

①令和5年4月1日現在、フルタイム職員312人。年次別では、20代47人、30代86人、40代79人、50代81人、60代19人となっている。

②その他会計年度任用職員239人、再任用短時間勤務職員9人となっている。定年退職者、出向者以外の普通退職者は、令和4年度14人。内20代3人、30代4人、40代1人、50代6人となっている。

③ここ数年は、コロナ禍により活動の中止や自粛となったが、コロナウィルスが5月8日以降5類に移行したことにより、職員間の交流を行い活性化を図っていく。



③4月から9月までの上半期、10月から3月までの下半期の2回、職員の業績評価、能力評価を行っている。本人にフィードバックをすることにより、業務の見直しと人材育成に繋がっている。

④市役所内での職員研修に加え、階層別研修、専門研修へ参加させている。また、職務に関連した資格を取得する職員に資格取得の助成を行っている。

市職員社会人枠採用試験について

質問

- ①令和5年9月1日、一般事務職採用で初めて社会人枠が導入されたが、その経緯と応募状況は。
- ②和歌山県の他市及び県の募集状況は。
- ③今回の募集は、昭和61年4月2日以降に生まれた人で、職務経験が通算5年以上ある人となっている。今後条件緩和の方向は。

答弁 総務部長

①毎年採用計画に基づき採用を行っている中、民間企業や他の自治体での経験、ノウハウを持った人材を採用し、組織の活性化を図ることを目的に導入した。

6月14日現在、23人の応募となっている。

②和歌山県では、U・I・ターン型として、県外の民間企業等での職務経験が5年以上ある人を対象に実施している。

和歌山市では、土木職等の専門職において、職務経験が3年以上ある人を受験可能として募集している。

③募集の受験資格については、本年37歳までの人で、職務経験が5年以上ある人としているが、応募状況も鑑み年齢の上限の引上げ等について検討していく。



結婚新生活支援事業 の拡充を



おおうえ まさはる 議員
大上 正春 議員
(公明党議員団)



質問

①県内の各自治体によって、内容が様々なのは。
②いつからの事業で、本市の実績は。
③家賃や引っ越し費用の補助は。

答 弁 生活福祉部長

①国の交付金を活用するに当たり、市民ニーズ、地域の特性、財政的な事情、政策の優先順位等を考慮し、施策を実施しているため、内容が様々となっている。
②令和3年度から実施。2年間で5世帯の実績。

③事業実績や、事業効果を見極め、他市町村の事業実績等も参考にし、今後、研究していく。

再 質 問

①この制度の周知方法について、住宅会社等へも告知しているのか。
②婚姻から住宅購入までの期間が短すぎる。
国や県に対し、期間延長の要望を出す考えは。
③定住の条件を設定し、賃貸費用等の補助も出すべきかと思うが。

答 弁 生活福祉部長

①市ウェブサイトを、県ホームページ、住宅販売会社を通じての周知に加え、転入・婚姻届出時にも案内。引き続きさらなる周知啓発に努める。
②期間が制度の課題と判断した場合、要望を検討。
③本事業に対する国庫補助率を2分の1から3分の2に引き上げるための事業も始め、市の財政負担軽減に努めている。
今後、実績や効果を見極め、研究していく。

熱中症対策の推進を

質問

①熱中症対応マニュアルの作成や暑さ指数の認知度向上、行動変容による情報発信等の考えは。
②高齢者への効果的な熱中症予防を進める取組は。
③子どもの通学時の熱中症対策への取組は。

答 弁 生活福祉部長

①市ウェブサイトを、暑さ指数や熱中症警戒アラートを確認できるようになっている。熱中症予防のための具体的な行動がとれるよう情報提供を行っている。
マニユアルに関しては、環境省の熱中症環境保健マニユアルを参考に、熱中症対策を行っていく。
②高齢者を支援する関係者と連携し、生活状態に応じた声掛けを行い、引き続き支援を行っていく。

答 弁 教育部長

③児童生徒に、帽子の着用や適切な水分補給を指導。お茶以外にスポーツ

ドリンクも可としている。
再 質 問
外出時の暑さや日差しから身を守るために、クーリングシエルトの整備の考えは。

答 弁 生活福祉部長

気候変動適応法の一部改正により、指定暑熱避難施設（クーリングシエルト）が規定され、令和6年度春に施行予定であるため、今後、情報収集し研究していく。



極小の市指定

可燃ごみ袋を

一人暮らしの方から、市指定のごみ袋の小を利用しているが、3日や4日ではいっぱいにならず、一週間分まとめて出すようにしている。しかし、夏場は虫や臭いが気になるので、週に2回出した。今の小よりも小さいサイズの指定ごみ袋を作ってもらえないかとの声が聞かれる。

質問

①市民一人一日当たりの可燃ごみの排出量は。

②現在の小(20リットル)より小さい極小の可燃ごみ袋を市指定に加える考えは。

答 弁 生活福祉部長

①令和5年3月末現在で、家庭系可燃ごみ462.85グラム、事業系可燃ごみ167.69グラム。

②ごみの減量に取り組んでいる方々や、一人暮らしの世帯等に配慮するため、環境をまもる審議会などの意見を参考に研究していく。

再質問

自治体がプラスチックごみ削減を目的として、マイバックを忘れた時に、市指定ごみ袋をレジ袋の代わりに販売するという取組がある。

兵庫県淡路市、西宮市、



奥田 富代子 議員
(公明党議員団)



市の可燃ごみ袋(小)



極小

尼崎市、奈良県生駒市などが実施しており、この動きは、全国に広がっている。

本市でもこの取組を調査研究してはどうか。

答 弁 生活福祉部次長

情報収集を行っていき

岩出市の美観

市民の方から、「花のまちIWADE」がなくなるらしい、残念との声を聞く。「はたちのつどい」の花のパネルは二十歳という人生の節目を迎える方々を市を挙げて、喜び祝っていると感じるオブジェであり、多くの方が記念撮影されている。

質問

①市の把握はどうか。

②今後、はたちのつどいや文化祭の花のパネル、マラソン大会のプラントー設置などはどうなるのか。

答 弁 事業部長

①花のまちIWADEは岩出まちづくり協議会内の一つのグループで、コロナ禍や後継者不足等により、令和5年度をもって解散されるので、大変残念。今後は花のまちIWADEの皆さんが取り組まれてきた事業を実施していただけるような団体の育成や事業の助



はたちのつどいの花のパネル

成も含め検討していく。

答 弁 教育長

①②花のまちIWADEの皆様には、市や教育委員会が主催する各種イベントに大いに貢献いただき、心から感謝申し上げます。

まちづくりは、行政だけでなくできることは限られており、市民の皆様の協力が不可欠。近年、どの団体も高齢化により後継者の育成が課題である。令和5年度のイベントは今までどおり協力いただけるかと聞いている。



たまだ たかのり 議員
(公明党議員団)

体育館設備と 線状降水帯被害

質問

体育館の管理と整備について。

- ①管理体制と管理マニュアルは。
- ②利用者からの要望件数と内容は。
- ③LED照明器具の設置の考えは。

答弁 教育部長

- ①・特定建築物定期調査
 - ・特定建築設備検査
 - ・防火設備検査
 - ・昇降機等検査
 - ・消防用設備点検
 - ・防火対象物点検
 - ・地下タンク漏洩検査
 - ・自家用電気工作物の保安管理
 - ・貯水槽の清掃や水質検査
- など法令に基づく点検を専門業者に委託。

GIGAスクール構想について

質問

- ①現状と課題。
- ②岩出市の活用状況は。

答弁 教育部長

①令和4年度の状況は、コロナ禍のため始業式や終業式、運動会などの行事をオンラインで行った、課題の提出や調べ学習、シンキングツールの



©KOMEITO

活用、体育のマット運動などでは動画撮影をし練習、タイピング練習やタブレットドリルを活用。課題は、機器トラブルの対処に時間がかかることや中学校の生徒の活用は小学校と比較して少ない。

線状降水帯被害と対応

質問

- ①本市の水害対策の内容。
- ②線状降水帯による対応。
- ③今後の対策と登下校の対応は。

答弁 事業部長

①大町排水路新設、藤崎井山田川及び六箇井鴨沼川放流ゲート増設、岡田上野分水ゲート設置、藤崎井水路は岡田・山田排水路、六箇井水路は波分

②授業での1人1台端末活用割合 (令和4年4月調査)

小学6年生	和歌山県	岩出市
ほぼ毎日活用	39.0%	66.7%
週3回以上活用	29.1%	33.3%

中学3年生	和歌山県	岩出市
ほぼ毎日活用	48.7%	0%
週3回以上活用	24.8%	50%

※令和5年5月は、中学校もほぼ毎日活用



©KOMEITO

山崎・根来排水路が整備。河道断面積を住吉川では約4倍、根来川は約2倍に拡げる改修を進める。
②大雨で、市域に降った内水が紀の川等に放流できなくなったため、ポンプ車で排水作業を実施。土のうや止水板の設置。道路の冠水があり、通行止めを行った。
答 弁 教育部長
③集団下校の際、帰宅するの学校待機するののか希望調査を実施済。より安全かつ確実な下校に向け検討していく。



おわ まさゆき 議員
(郁青クラブ)

情報共有は 市民のために必要

私の一般質問は、市民の声であり、市長、行政に聞いていただきたい。これからの施策、対策支援に積極的に関わり、住んで良かったと思える安心・安全なまちづくりの発展に努めていただきたいとの訴えである。

難しい制度・改正は 市民を不安にさせる

質問

①新年金制度、繰下げみなし増額制度とは。

②市民のメリットとデメリットは。

答 弁 生活福祉部長

①昨年4月から老齢年金の繰下げ受給上限年齢が70歳から75歳に引き上げられたことに伴い、70歳以降も安心して繰下げ待機を選択できるよう、令和5年4月に導入された制度。

これまでの制度では、70歳到達後に年金を請求し、本来受給を選択した場合、5年を超える期間分の年金は時効により消滅し、増額のない年金を

5年間遡って受給することになりましたが、繰下げみなし増額制度では、5年前に繰下げ受給の申出があったものとみなし、繰下げ増額された年金が支給される。

再 質 問

助成制度や控除の一覧表の作成は。また、1か所の窓口対応を。



答 弁 生活福祉部長

一覧表は情報量が膨大となり、逆に分かりづらい状況も懸念される。各課の窓口で丁寧に対応。繰下げみなし増額制度は、HPに掲載。

今後、山積することが 予想される問題

質問

特定小型原動機付自転車について

①法律改正の内容と問題点は。

②今後、市民への周知は。

答 弁 総務部長

①道路交通法が改正され、これまで原動機付自転車として区別されていた電動キックボード等が新設された「特定小型原動機付自転車」という区分に分類。特徴は、免許証が不要、ヘルメットの着用は努力義務、走行場所は車道・自転車レーン・歩道（条件付きで、車体に規定あり）、速度制限は、時速20キロ（歩道は時速6キロ）、年齢制限は16歳以上、自賠責保険の加

入、ナンバープレートの取得義務などがある。問題点として、迷惑運転により他の交通主体を危険に巻き込む可能性が考えられる。

②街頭啓発などを通じて周知を図る。小中学生への啓発チラシ配布等、関係機関と協力し、広報活動を推進していく。

再 質 問

交通事故等、若年層が多い中、あらゆる支援が必要と考えるが、周知は。

答 弁 総務部長

市広報、HPで周知啓発。



アピアランスケア について



いちき りえ 議員
(日本共産党議員団)

アピアランスケアは、医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアのことである。

がんの治療と学業や仕事との両立を可能とし、治療後も同様な生活を維持する上で、治療に伴う外見変化に対するサポートの重要性が認識されている。

質問

①市の支援と相談窓口は。
②県は、ウィッグ等の医療用補正具の購入費を助成する市町村を支援する「和歌山県がん患者アピアランスケア支援事業」を今年度から実施。制度を活用し実施する考えは。

答 弁 生活福祉部長

①相談窓口は、保険介護課健康推進係。支援事業は行っていない。

②今後検討していく。

再 質 問

県内では、湯浅町、橋本市、紀の川市の3市町

が実施している。岩出市で実施しても、県がお金を負担。実現可能なことだと考える。積極的に実施する、この姿勢を岩出市に持っていたいただきたい。

答 弁 副市長

がん対策の基本は、国レベルでの公平性のある助成制度とすることが適切であると考えている。全国知事会や全国市長会等から国に要望している。今後、検討すべき課題として捉えていく。



ごみ袋の改正について

今回の改正は、令和5年8月から価格の引上げをするが、特例で、令和5年、6年度は引下げ、7年度は現行に戻し、令和8年度で引き上げるというものである。

社会情勢や燃料費等の増減状況など見極めながら、同時に、ごみの分別の徹底と減量化に向けた議論を進め、令和7年度中に令和8年度に向けた議論を丁寧に行っていく方法が取れると考える。

令和5年からの改正は必要ないのではないか。

質問

①なぜ今改正が必要なのか。

②無料配布について、市民に混乱が生じないように、もう少し丁寧に住民に寄り添った方法が考えられなかったのか。公民館での引き換えは、周知が行き届いていない。早急に対策を講じる必要があると思うが。



答 弁 生活福祉部長

①材料費等の高騰により、有料指定可燃ごみ袋の製造原価に大きな影響が生じているため。

②いろいろあらゆる機会を通じて周知していく。

再 質 問

燃料費が下がった場合は、価格を引き下げることができるか。

答 弁 生活福祉部長

現時点での議論は考えていない。

自転車用ヘルメットに

補助を

2023年4月より、
自転車用ヘルメットの着
用が努力義務となる。

質 問

- ①ヘルメット購入補助制
度の実施を。
- ②岩出駅・船戸駅に、盗
難防止対策も兼ねた通勤
・通学用ヘルメット置き
場設置の考えは。
- ③中学生の着用率向上、
卒業以降に対する教育委
員会の見解は。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

答 弁 総務部長

- ①中学生に対しては、半
額負担支給を行っている
が、購入に関しては、個
人負担していただきたい
と考える。
- ②盗難防止対策と併せて、
使用者の方で管理してい
ただくのが妥当と考える



市役所前の都市宣言表示板

答 弁 教育部長

- ので設置の考えはない。
- ③SGマーク認定品の安
全保証期限は3年間であ
り、過ぎて使用した場合、
被害者救済制度が受けら
れなくなる。

子ども110番 取組の促進は

質 問

- ①見守り活動で、「子ど
も110番」パネルがあるが、
車に貼れるマグネット式
パネルに改良して協力者
を増やしては。
- ②小型乗用車にも付けら
れる新しいマグネット式
パネルの考案は。
- ③公用車への取り付けで
積極的なアピールを。

答 弁 教育部長

- ①和歌山県警察本部で、
子ども110番の予算が計上
されておらず、マグネッ
トタイプを作成する予定
はない。
- ②A5程度の大きさで、
軽自動車でも貼れるステ
ッカーがあり、横長のもの
を作成する予定はない。
- ③教育部の公用車を中心
にステッカーを貼ってい
る。

再 質 問

- ステッカーは、劣化し
ても剥がせない。改善が
必要と考える。



子ども110番パネル

答 弁 教育長

- シールの在庫があるの
で、今あるものを活用し
ていく。
- マグネットシートの作
成は、考えていない。

岩出図書館南側の 交差点周辺整備を

質 問

- ①旧県道泉佐野岩出線の
根来小学校東側、からす
橋、岩出図書館南側交差
点区間は、歩道のない場
所もあり歩道の整備を。
- ②図書館南側交差点、根
来寺大門までの区間に
いても歩道の陥没や損傷
が見られる。歩道の改修
対応を求める。

答 弁 事業部長

- ①からす橋から北向きの
東側については、グリー
ンベルトの設置等を検討
している。この場所以外
は、用地取得が困難箇所
であり、整備する考えは
ない。
- ②指摘箇所は、簡易舗装
材による修繕を行っている。



岩出市議会議員の請負の状況の公表に 関する条例の制定

全会一致

趣旨

地方自治法の改正により、政令で定める一定金額（300万円）までは、議員個人による市との請負が規制の対象から除かれることとなったため、市議会議員の市に対する請負の状況を公表すること等により、請負の状況の透明性を確保し、議会運営の公正及び事務執行の適正を図るものです。

主な内容

条例の目的や議員の報告事項及び提出された報告書の保存、閲覧などの内容を定めています。

意見・提案

- ・ 一般質問の項目が分かりやすい
- ・ 住民参加のページが良い
- ・ 表紙写真に撮影日を入れては
- ・ 一般質問の質問のみ太字に
- ・ 写真・イラストの位置を合わせる
- ・ 見開きの特集ページを作成しては
- ・ 写真の補足説明は左寄せに
- ・ 文字の強調

8月3日（木）議会委員会室にて、議会広報常任委員全員が「ユニークなデザイン思考（講師 佐久間智之氏）」をテーマに、オンラインセミナーを受講しました。

議会だよりの役割やデザインレイアウトなどについて学び、また、講師から現在の議会だよりについて様々な意見をいただきました。

議会広報常任委員会 報告 オンラインセミナー 受講

身近な議会に

いわで議会だよりは、年4回（3・6・9・12月）発行しています。今回受講した内容を取り入れ、「手に取って読みたいくなる議会だより」を目標に、委員一同、信頼できる紙面を目指します。



いわで議会だより 表紙募集!!

「手に取って読みたくなる議会だより」に向け、親しまれる紙面となるよう表紙写真（イラスト）を募集しています。

募 集 要 領

1. 受付期日

随時受付します。なお、各号ごとの締め切りは、次の期日までに応募のあった作品とします。

3月号 12月20日 6月号 3月20日

9月号 6月20日 12月号 9月20日

※最新号に起用されるとは限りませんので、ご了承ください。

2. 募集内容

岩出市内の「四季の風景」「催し物・イベント」「街並み」等岩出市の魅力をアピールできるような写真、イラスト等の作品

3. 応募条件

- ①岩出市内で応募者自身が撮影または描いた未発表のオリジナル作品です。
- ②作品は、カラー（A4縦）とします。データ可。
- ③人物が特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。
- ④提出された作品の著作権は、岩出市に帰属されるものとします。
（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）
- ⑤提出された作品は、返還いたしません。
- ⑥応募者は、市内在住者又は市内に勤務・通学されている方に限ります。
- ⑦採用された方には、掲載が決定後、連絡を行います。（採用者以外には連絡しませんのでご了承ください。）

4. 選 考

岩出市議会広報常任委員会が選考します。

5. 紙面への掲載

- ①紙面へは、カラーで、氏名、学校名及び撮影場所等を掲載します。
- ②岩出市議会広報常任委員会で作品のトリミング等を行う場合がありますので、ご了承願います。

6. 応募方法

撮影者、製作者の住所・氏名・電話番号・作品名・撮影場所・撮影時期、作品タイトルをご記入の上、次の宛先までご応募ください。

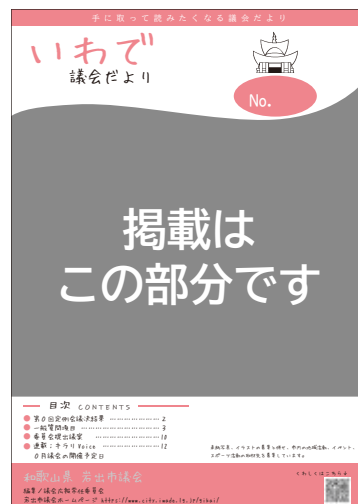
なお、応募に係る費用は、応募者の負担でお願いします。

7. 応募先

- ・〒649-6292 岩出市西野209番地
- 岩出市議会広報常任委員会 宛
- ・Email : gikai@city.iwade.lg.jp

8. その他

採用された方には、粗品を進呈します。



岩出市のおすすめの景色や
頑張っている団体の
活動風景等を写真に撮って
みんなに紹介してね



問い合わせ先 岩出市議会事務局 電話：0736-61-6947(直通) FAX：0736-61-6946

キラリ Voice



根来小学校 6年 荒木 巴那さん

岩出市にはさまざまな自然があります。山はもちろん有名な紀の川が流れています。緑花センターという施設もあります。山ではありのままの自然が楽しめます。季節によって違う景色を見ることができます。私は春に桜の花が山からちょこつと見えているのが好きで、桜がさいたらいつも友達と「山が笑っているね」と話します。緑花センターではきれいに整備されたお花がとてもきれいです。私はこの自然が大好きです。これから、自然豊かで美しい「岩出市」を守っていくために、ごみ拾いなどの取組を行っていききたいと思います。



山崎北小学校 6年 村田 楓さん

出市にお世話になっているからです。例えば、小さい頃、さぎのせ公園やあいあいセンターで遊んだり、緑花センターで夏休みの木工作品づくりを学ばせてもらったりと、岩出市でたくさんさんの経験を積ませてもらうことができました。これも地域の人のびとの様々な「協力」によって成り立っているのだと思います。今も毎日の登下校の見回りなど、いろいろな人たちがぼくたちを見守ってくれています。心優しい人たちがいる岩出市です。そんな岩出市がぼくは大好きです。

★ 令和5年第3回定例会（9月）の
本会議開催予定日は、次のとおりです。

- 第3回定例会（9月議会）日程
午前9時30分から
- | | |
|-----------|-----------|
| 9月14日（木） | 行政報告・議案説明 |
| 21日（木） | 質疑・委員会付託 |
| 29日（金） | 討論・採決 |
| 10月 3日（火） | 一般質問 |
| 4日（水） | 一般質問 |

岩出市議会ウェブサイト

<https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

岩出市議会

検索

※携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取
ると、議会ウェブサイトにあク
セスできます。



QR コード

岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる 議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 玉田隆紀 副委員長 市来利恵 委員 福山晴美 奥田富代子 尾和正之 吉本勧曜